

<b>注 文 書</b>	
書店印・取扱先	
『脱原発、再生可能エネルギー中心の社会へ』を( )冊注文します	その他・備考
氏名・団体名	送付先 〒( )-( ) ( ) 電話( )
氏名	ご担当者

ご記入のうえ、最寄りの書店か取扱先、あるいはあけび書房か著者へご注文下さい。

キリシ線

子どもたちの未来のために  
いま私たちは決断すべきです。  
**原発全面停止で大丈夫です。**  
**それは世界の流れです。**

日本環境学会会長

**和田 武** [著]

**大好評**

- 目 次
- 1章 ● 原発依存社会の危険性  
— 福島第一原発事故を踏まえて  
放射線、放射性物質、原子力発電／福島第一原発事故の発生とその影響  
福島第一原発事故の本当の原因／事故原因をつくり出した社会的背景
  - 2章 ● 地球温暖化がもたらす未来危機とそれを回避する条件  
人類生存の危機をもたらす地球温暖化／不可逆的で回復不可能な現象  
各国のエネルギー対策の動向／危機回避に不可欠な温室効果ガスの大幅削減
  - 3章 ● 原子力と再生可能エネルギー  
原子力と再生可能エネルギーの特徴／住民主導の再生可能エネルギー普及
  - 4章 ● 日本での脱原発・再生可能エネルギー中心の持続可能な社会づくり  
日本の温室効果ガス削減目標と現状／日本の再生可能エネルギー普及の現状  
日本での再生可能エネルギー中心の持続可能な社会づくり


本書「はじめに」より

本書では、まず原発と地球温暖化の危険性について述べ、それらの危険性を同時に回避するために、再生可能エネルギー重視政策へ転換することを提案します。また、再生可能エネルギーの特性を踏まえると、その普及には市民参加が重要であり、そのような普及を通じて持続可能な未来社会を生み出せることを述べます。……


●同時発売● 事故報道、放射能汚染などを考え合うために  
マスコミ報道で欠落している重大問題を明示する  
これでいいの**福島原発事故報道**  
丸山重威 [編著] ●1680円

人間と環境への  
低レベル放射能の脅威 福島原発放射能汚染を  
考えるために  
グロイブ、スターングラス [著]  
肥田舜太郎、竹野内真理 [訳] ●3990円


日本環境学会会長  
**和田 武** [著]  
Wada Takeshi



# 脱原発、 再生可能エネルギー 中心の社会へ



福島原発事故を踏まえて  
日本の未来を考える



世界の  
流れです
脱原発は  
もはや  
止むを得ない

「原子炉を止めたら電力不足」ってホント？  
 「原子力発電は経済的」ってホント？  
 等々、わかりやすさ抜群

世界各国の脱原発エネルギー政策と実施の現状、  
 そして、**日本での実現の道筋を**  
 わかりやすく記します。

あけび書房

A5判・112ページ **1470円** ISBN978-4-87154-101-5

**あけび書房** 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5 TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609  
E-mail: akebi@s.email.ne.jp http://www.akebi.co.jp 価格は税込

取次店: 台本・ノーマン・日販・大塚屋・中央社・大学図書・大洋社・栗田・日教館・全官報・新日本図書・鎌谷・JIRC

**あけび書房**  
 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5  
 TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609